

令和6年度決算を掘り下げる

その他の質問事項はこちら
(附属資料をご覧ください)



令和7年第3回定例会では、決算審査特別委員会が開催されました。一般会計、3つの特別会計及び4つの事業会計について、令和6年度予算が目的どおり適正に執行され、成果をあげているかなどを3日間に渡って審査し、その結果全て認定され、最終的に9月24日の本会議で可決されました。

令和6年度一般会計歳出総額は292億523万7,593円。安中市民1人当たり換算すると約55万円となります(一般会計歳出総額/令和6年度末時点の人口)。審査の中では様々な質問がありましたので、一部を紹介します。

一般会計歳出質問

【総務費】 県市町村振興協会魅力あるコミュニティ助成事業補助金の概要

Q 魅力あるコミュニティ助成事業の概要は。

A 自治会等の地域コミュニティ組織の活動に直接必要な設備や施設の整備に対し助成を行なうもの。内容は、備品整備の助成で、上限は200万円、補助率は10分の10以内。住民センターの新築の助成は、上限500万円、改築・改修は250万円を上限とし、補助率は2分の1以内。

【総務費】 電子地域通貨事業の成果は

Q 電子地域通貨事業の目的は市内経済の活性化であるが、成果として、どの位の額が流通しているのか。

A 8月末時点では、チャージ額の累計は約1億800万円、決済額の累計は約9,200万円に上り、利用者や加盟店は共に拡大している。地域経済の好循環と地域コミュニティの活性化を図るため、引き続きUMECAの拡大に努めていく。



安中市電子地域通貨
UMECA

【民生費】 タクシー利用券見直しによる市民の意見

Q タクシー利用券制度については、安中地域で見直しを行い令和6年度から乗車料金に応じて1枚300円券を最大5枚まで利用できるようになり利用しやすくなったと思うが、利用率が低下している。市民から意見等はあるか。

A 「以前の一律500円の運用のほうが良かった」との指摘もあるが、「枚数が増えて助かる」「タクシーを使いやすくなった」との意見も多数ある。

【衛生費】 学校や公共施設へのAEDの屋外設置は

Q 市内のコンビニ21店舗にAEDを設置しているが、コンビニが遠くAEDを休日や夜間に使いたい時に使えない地域がある。学校や公共施設へのAEDの屋外設置はどうか。

A AEDの屋外設置は施設を所管する部署と協議が必要。健康づくり課では、時間や曜日に関係なくAEDが使用できる環境を整備するためコンビニへの設置を継続する。



自動体外式除細動器(AED)